

まちづくりの基本目標 6

「ともに学びあい

人と文化を育むまち」



「ともに学びあい人と文化を育むまち」



【教育・文化の健康】

「健康寿命延伸都市・松本」を実現するため、薫り高い松本の文化を礎に、人と人とのつながりが深まり、自ら行動する未来の担い手が育つよう、豊かな人間性を育むまちづくりを進めます。

さらに、まちづくりを実現する具体的な政策は、以下の3つの政策の方向により進めます。

政策の方向 6-1

「子どもの可能性が広がるまち」

子どもを取り巻く教育環境や地域環境を充実し、子どもが地域のなかで、夢と希望をもって学ぶことができるまちをつくります。

政策の方向 6-2

「生涯学習が地域に活かされるまち」

誰もが身近なところで学習し、新たな交友を構築できる環境を整備し、知識や経験を地域で共有することができるまちをつくります。

政策の方向 6-3

「文化芸術を創り、育むまち」

先人の築いた文化、芸術の継承、新たな文化、芸術の創造を促進し、一人ひとりが担い手となって、次代へ引き継いでいくことができるまちをつくります。

学校教育の充実

子どもたちがこれからの社会に的確に対応できるよう豊かな心と道徳心、基礎的な学力を育み、子どもの個性を伸ばす学校教育をめざします

現状と課題

急激に変化する社会情勢のなか、子どもたちからの情操教育などの新しい時代に対応した教育が求められる一方で、いじめや不登校などにより、学校に通えない子どもが増加しています。

このような社会を主体的に生きていくための資質や能力と豊かな人間性を身につける学習が必要になっています。

現状を示すデータ

●時代の要請に応えられる教育が行われていると思う市民の割合	22.2%(H21住民アンケート)
●適応指導・学習指導改善教員 ^{*1} 数	26人(H21)
●特別支援教育支援員 ^{*2} 配置時間	23,520時間(H21)
●中学校学力向上推進教員数	19人(H21)

施策展開の方針

一人ひとりの人格形成につながる教育方針の共有、少人数できめ細かい生活指導、学習指導による学習習慣・生活習慣の定着、支援の必要がある児童生徒や親、家庭への支援体制、地域の特色を活かした学習の推進など、一人ひとりの子どもの個性と可能性を伸ばす教育の実践と親や家庭への支援体制を進めます。

指標と目標値

指 標	現 状	計画目標(H27)	備考
特別支援教育支援員配置時間	23,520時間(H21)	34,020時間	
不登校児童・生徒の割合	1.56%(H21)	1.2%	
適応指導・学習指導改善教員の配置	26名(H21)	34名	

目標実現に向けた主な役割分担

家庭の役割	家庭教育力の向上、学校及び地域との連携・協力
地域の役割	家庭及び学校への支援・協力、行政との連携・協力
企業の役割	各産業の特性を活かした学校環境づくりへの協力
行政の役割	時代に適応した教育施策の展開、様々な子どもたちや親への支援体制づくり

◆ 所管する部局

- 教育委員会

◆ 関連する市の計画等

—

目標実現に向けた主な取組み

- 不登校児童生徒が学校へ戻れる取組み
- テスト代の公費負担など家計負担の軽減
- 特別な支援を必要とする児童生徒への支援
- 英語力をつけるための英語指導助手の配置
- 社会的課題解決プログラム事業
- 社会スタディーゼミ
- 生きる力を育成するキャリア教育の充実
- 中学校の学力を向上させる教員の配置



● 用語解説

※ 1 適応指導・学習指導改善教員

不登校、いじめ、学級・学習不適応などの適応指導や、学力向上のため少人数による学習指導にあたる教員のことです。

※ 2 特別支援教育支援員

身体に障害のある児童生徒や注意欠陥・多動性障害等の児童生徒に対する学習指導、生活指導を行う教員のことです。また、外国籍児童生徒の補助、学習指導、生活指導等の支援も行います。

学校環境整備の推進

学校施設や学校給食施設の良好な環境を保ち、安全で安心な充実した教育環境をめざします

現状と課題

教育内容、教育方法などの変化に伴い、子どもたちをとりまく学校環境の多様化が進んでおり、そのスピードや高機能化、さらに地球温暖化対策にも対応した安全で安心な学校環境づくりを子どもの視点に立って整備する必要があります。

また、健康的で快適な学校環境を整えるには、施設面だけでなく、食材や衛生に配慮したより安全で安心な学校給食を提供し、子どもたちの健康を保持増進することが必要になっています。

現状を示すデータ

●教育施設の防災や子どもの防犯対策が行われていると思う市民の割合	40.0%(H21住民アンケート)
●給食食材として使用する農畜産物の地元使用率	76.8%(H22)
●小中学校への太陽光発電設置率	6.3%(H22)
●小中学校大規模改造事業の実施校比率（実施校数／全校数）	18.6%(H21)
●小中学校の耐震化率	98.0%(H22)

施策展開の方針

子どもたちがより良い教育環境のなかで充実した教育が受けられるよう、計画的に学校環境の整備を進めます。

また、すべての子どもたちに安全で安心な学校給食を提供し、合わせて地域の農業や食糧の生産・流通、食が体に及ぼす影響などについての理解を深めるための食育を推進します。

指標と目標値

指 標	現 状	計画目標(H27)	備考
給食食材として使用する農畜産物の地元使用率	76.8%(H22)	77.0%	
小中学校への太陽光発電設置率	6.3%(H22)	100%	
小中学校大規模改造事業の実施校比率	18.6%(H21)	56.0%	

目標実現に向けた主な役割分担

家庭の役割	食育の推進、学校及び地域との連携・協力
地域の役割	学校及び家庭との連携・協力
企業の役割	各産業の特性を活かした学校環境整備への協力
行政の役割	時代に適応した学校環境の整備、安全、安心な給食の提供、食育の推進

◆ 所管する部局

- 教育委員会

◆ 関連する市の計画等

—

目標実現に向けた主な取組み

- 小中学校大規模改造事業の計画的な実施
- 吹奏楽器などの授業用校用備品の充実
- 学校給食施設の改修
- 四賀小学校の新築
- トライやるエコスクール事業による環境教育の推進
- 情報化設備の充実
- 小中学校への太陽光発電設置
- 給食用食器の更新
- (仮称) 四賀学校給食センターの新築
- 防犯・防災の推進



〈旭町小学校〉

家庭、地域と学校の連携強化

子どもの健全育成を図るため、地域の歴史、資源及び地域に住む多様な人材を活かした家庭、地域と学校との連携強化をめざします

現状と課題

子どもたちは、家庭、学校だけでなく、地域のなかで育ち、個性や人間性が形成されていますが、いじめ、不登校など子どもたちを取り巻く環境は悪化し、新聞に取り上げられる事件、事故が頻発しており、子どもたちの安全確保が問題となっています。

今後は、家庭、地域、学校の連携による子どもたちの安全確保や、地域に根ざした開かれた学校づくり、信頼される教育体制の整備が必要になっています。

現状を示すデータ

(H21住民アンケート)

●時代の要請に応えられる教育が行われていると思う市民の割合	22.2%
●学校と地域の間につながりがあると思う市民の割合	37.7%
●教育施設の防災や子どもの防犯対策が行われていると思う市民の割合	40.0%

施策展開の方針

学校を中心とした家庭、地域を結ぶネットワークの構築、世代間交流や地域密着型の体験学習への取組み強化など、より地域に開かれた学校づくり、信頼される教育体制の整備を進めます。

また、学校、家庭及び地域の連携を進めて、子ども・家庭・学校現場に起きている社会的問題などを学ぶ機会の充実を図ります。

指標と目標値

指 標	現 状	計画目標(H27)	備考
時代の要請に応えられる教育が行われていると思う市民の割合	22.2%(H21)	35.0%	
学校と地域の間につながりがあると思う市民の割合	37.7%(H21)	55.0%	
子ども見守り隊 ^{*1} などの組織化割合	83.3%(H21)	100%	

目標実現に向けた主な役割分担

家庭の役割	家庭教育力の向上、地域行事への参加、学校及び地域との連携・協力
地域の役割	学校、家庭及び行政との連携・協力
企業の役割	各産業の特性を活かした子どもたちを見守る学校環境づくりへの協力
行政の役割	学校、子ども、家庭及び地域を結ぶネットワークづくり

◆ 所管する部局

・教育委員会

◆ 関連する市の計画等

—

目標実現に向けた主な取組み

- 学校評議員制度^{※2}の充実
- 子ども見守り隊など地域が学校を支える事業の支援
- 生きる力を育成するキャリア教育の充実
- 社会的課題解決プログラム事業 ● 社会参画体験プログラム事業



〈子ども見守り隊〉

●用語解説

※1 子ども見守り隊

児童生徒の安全確保（不審者や交通事故から守る）のために、地域住民、PTA、地域の関係機関等が、学校と連携し、組織されたボランティア団体のことです。

※2 学校評議員制度

校長が地域住民や保護者の意見を幅広く聞き、学校運営に反映させる制度のことです。松本市では、平成12年9月から導入し、現在、すべての小・中学校に設置されています。各学校では、年に2～3回学校評議員会を開催しています。

生涯学習機会の充実

学習活動で学んだ知識や技術が人と人との活動を通じたつながりのなかから地域へとひろがり、地域社会に活かされる松本らしい生涯学習施策の推進をめざします

現状と課題

超少子高齢型人口減少社会に対応したまちづくりに向け、主役である市民が、身近な地域で学び、考え、具体的に実践する機会が必要となっています。

しかし、地域では、地域課題の増大や複雑化に伴い、行政だけの解決、また、地域だけでの解決は困難になってきています。今後は、公民館の学習活動などを通じて地域課題と向き合い、市民自らが地域課題の解決に向けた学習機会を充実させ、実践していく仕組みづくりが必要となっています。

現状を示すデータ

(H21住民アンケート)

●生涯を通じた学習活動が盛んであると思う市民の割合	33.8%
●公民館活動が充実していると思う市民の割合	44.9%

施策展開の方針

松本市生涯学習基本構想のもと、人と人との交流を促進し、コミュニティ活動施設や、地区内の学校、行政の関係機関が十分に連携を図るとともに、従来の縦割り意識を解消し、既存の地域関係団体との連携強化をはじめ、地域のあらゆる立場の人材を掘り起こし、特色ある地域づくり活動への支援と人材の育成を主とした学習機能としての公民館の確立を図ります。

また、地域課題の解決に向けた学習への道筋をコーディネートしていく公民館職員の資質を高める研修、情報交換の場の充実を図ります。

指標と目標値

指 標	現 状	計画目標(H27)	備考
公民館を利用する生涯学習グループ・団体数	1,822団体(H21)	2,000団体	
出前講座参加者数	19,754人(H21)	22,000人	
市民一人当たり図書館貸出冊数	6.5冊(H21)	7.0冊	

目標実現に向けた主な役割分担

市民の役割	地域づくり活動への参加、習得した知識・技術の地域社会への還元
地域の役割	住民自治の育成と地域連帯の構築
企業の役割	地域づくりへの積極的な参加・協力
行政の役割	地域の人的・物的資源の発掘と連携、図書館資料の保存と活用

◆ 所管する部局

- 教育委員会

◆ 関連する市の計画等

- 松本市生涯学習基本構想

目標実現に向けた主な取組み

- 公民館活動での地域づくりの推進
- 出前講座の充実
- 自主企画講座、学習会の充実
- 公民館職員の研修の充実
- 学校サポート（学校応援団）事業
- ヤングスクール講座の充実
- 図書館資料、情報の提供
- 子ども読書活動推進計画の策定



〈公民館書き初め会〉



〈図書館読み聞かせ〉

生涯学習施設整備の推進

地域づくりや生涯学習のための情報拠点として、利用しやすい安全で安心な生涯学習環境を整備し、利用者の視点に立った施設運営をめざします

現状と課題

超少子高齢型人口減少社会に対応したまちづくりに向け、主役である市民が、身近な地域で学び、考え、具体的に実践するための基盤整備の充実が必要になっています。

特に、その拠点となる社会教育施設の計画的な改修・更新や高齢者などにとってより身近な町内公民館などの小さな近隣コミュニティ施設の整備支援が必要になっています。

現状を示すデータ

● 地区公民館の大規模改修実施館	3館(H22)
● 生涯を通じた教育・学習環境に満足している市民の割合	30.9%(H21住民アンケート)

施策展開の方針

松本市生涯学習基本構想のもと、誰もが、いつでもどこでも生涯にわたって学ぶことができるように、多様なニーズに応じた資料の充実と地域情報・学習情報の提供を図るとともに、公民館や図書館などの学習施設について、ユニバーサルデザインにも配慮しながら、計画的な施設整備や改修、備品などの更新を進めます。

また、高齢者などにとってより身近な町内公民館などへの整備支援を進めます。

指標と目標値

指 標	現 状	計画目標(H27)	備考
地区公民館の大規模改修実施館	3館(H22)	5館	
地区公民館エレベーター設置数	9館(H22)	12館	
市民一人当たりの図書館蔵書数	4.4冊(H21)	5.0冊	

目標実現に向けた主な役割分担

市民の役割	身近な公民館・図書館の積極的な活用、適正な維持管理への協力
地域の役割	町内公民館の計画的な施設整備、適正な管理運営
行政の役割	計画的な施設整備と適正な管理運営、町内公民館整備への支援

◆ 所管する部局

- 教育委員会

◆ 関連する市の計画等

- 松本市生涯学習基本構想

目標実現に向けた主な取組み

- 公民館維持管理・運営事業
- 町内公民館整備補助金
- 公民館大規模改修、地区公民館エレベーター設置の推進
- 図書館施設整備事業
- 図書館ネットワーク構築事業
- 図書館システム更新事業
- 図書館ホームページの充実
- ユニバーサルデザイン化の推進



〈中央公民館〉



〈中央図書館〉

スポーツの振興

いつでもどこでもスポーツに親しむことができる環境の整備と、主体的、継続的なスポーツ活動を支援し、地域に根づいたスポーツの振興をめざします

現状と課題

社会環境の変化に伴う余暇時間の増大などから、スポーツ、レクリエーションに対するニーズは年々多様化、スポーツに親しむ市民も増加し、健康や体力づくりに対する関心は、ますます高くなっています。

しかし、その一方で、それぞれの志向・レベルに合わせた環境は十分とはいえない状況であることから、ソフト面を含めた環境の整備が必要になっています。

現状を示すデータ

(H21住民アンケート)

• スポーツ活動が盛んであると思う市民の割合	43.5%
• 体育施設が充実していると思う市民の割合	41.9%

施策展開の方針

市民の健康の保持、増進、体力づくりのために、気軽に参加できる教室、各種大会の開催、スポーツクラブなどの育成やリーダーの養成を進め、市民の主体的、継続的なスポーツ活動を推進し、合わせて競技スポーツの振興を図ります。

また、スポーツ活動を支える施設整備を進めるとともに、総合型地域スポーツクラブの設立・活動支援やプロスポーツの振興を図ります。

指標と目標値

指 標	現 状	計画目標(H27)	備考
年間体育施設利用者総数	2,554,718人(H21)	2,600,000人	
スポーツ教室参加者数	12,871人(H21)	15,000人	
スポーツ活動が盛んであると思う市民の割合	43.5%(H21)	53.0%	

目標実現に向けた主な役割分担

市民の役割	主体的・継続的なスポーツ活動への参加・運営、体育施設の活用
地域の役割	地域における指導員の育成、スポーツ活動の充実や運営
企業の役割	競技力の向上、指導者及び競技者の養成
行政の役割	スポーツ施設の整備、競技スポーツの振興支援、指導者養成の支援

◆ 所管する部局

- 教育委員会
- 政策部

◆ 関連する市の計画等

—

目標実現に向けた主な取組み

- 各種健康スポーツ教室・大会の開催
- 熟年者スポーツ振興事業
- 各種スポーツ大会招致
- スポーツクラブやリーダーの育成
- 学校開放推進事業
- 松本市野球場改修事業
- プロスポーツの振興
- 県1丁目多目的芝生運動広場建設事業
- 並柳運動広場改修事業
- 波田 B&G 海洋センター改修事業
- 波田体育館他地区体育館大規模改修事業
- 総合体育館改修事業
- 柔剣道場大規模改修事業



〈庄内体育館トレーニング室〉



〈山雅サポーター〉

文化芸術活動の推進

誰もが文化芸術に親しみ、学び、多様な文化芸術活動を気楽に行えるような環境整備と機会提供などにより、文化芸術活動の向上をめざします

現状と課題

現代社会では、真の豊かさが実感できる生活の質的向上が求められており、創造性や感性を育み、人生に生きがいや感動を与える文化芸術の役割がますます重要になっています。

今後も、多様な市民ニーズに応えながら、SKF、信州・まつもと大歌舞伎、才能教育など松本の文化を県内外へ発信するとともに、多くの市民が気軽に楽しく文化芸術にふれあう機会を創出し、市民の主体的、継続的な文化芸術活動の促進や鑑賞機会の提供などへの取組みが必要になっています。

現状を示すデータ

(H21住民アンケート)

●音楽や芸術活動にふれる機会があると思う市民の割合	60.2%
●特色ある文化芸術活動に満足している市民の割合	40.1%

施策展開の方針

子どものころから文化芸術にふれる機会を提供するとともに、多くの市民が文化芸術に気軽に親しむ機会の創出や市民の文化芸術活動の創作、発表の場に向けた環境の整備を進めます。

また、市民が「観て楽しむ」だけでなく、ボランティア等として「運営する側として楽しむ」仕組みづくりや、ボランティアリーダーを育成する支援の推進を図ります。

指標と目標値

指 標	現 状	計画目標(H27)	備考
松本市芸術文化祭参加者数	22,360人(H21)	25,000人	
市民芸術館利用者数	199,976人(H21)	244,000人	
音楽や芸術活動にふれる機会があると思う市民の割合	60.2%(H21)	65.0%	

目標実現に向けた主な役割分担

市民の役割	文化芸術の担い手としての積極的な文化芸術の理解、参加、創造
地域の役割	地域の文化芸術活動の理解、活用
企業の役割	文化芸術の振興と発展、ボランティアリーダーの育成支援の推進
行政の役割	文化芸術を創造、享受できる環境の整備、個性と魅力にあふれた文化芸術の振興、ボランティアリーダーの育成支援の推進

◆ 所管する部局

- 政策部
- 教育委員会

◆ 関連する市の計画等

- 松本市文化芸術振興基本方針

目標実現に向けた主な取組み

- 国際音楽祭推進事業
- 文化交流事業
- 文化施設（市民芸術館、美術館、音楽文化ホール、波田文化センター）における主催事業及び教育普及事業の実施
- ボランティアリーダーの育成支援
- 信州まつもと大歌舞伎の開催
- 文化芸術表彰事業



〈信州まつもと大歌舞伎〉



〈松本市美術館〉

文化資産保護と活用の推進

有形・無形の文化財を保護するとともに、地域の文化財にふれ、文化財を身近に感じることができるよう文化資産の積極的な整備と活用をめざします

現状と課題

本市は、豊かな自然と歴史に恵まれて、多くの有形文化財が存在しています。また、地域に伝わる伝統的行事や技術など無形の文化財も、先人たちの努力によって今日まで引き継がれてきました。しかしながら、近年、社会構造や生活様式の変化などにより、このような歴史や文化を守り、継承する環境は厳しさを増しています。今後は、有形文化財のなかでも目に見えにくい埋蔵文化財の保存や、無形の伝統文化の継承が必要になっています。

現状を示すデータ

(H21住民アンケート)

●文化遺産の保存と活用がなされていると思う市民の割合	50.0%
●地域に伝わる伝統行事などの文化が継承されていると思う市民の割合	56.7%

施策展開の方針

歴史文化基本構想を策定し、市域に存在する有形・無形の文化財の一体的な把握に努めます。また、必要に応じ学際的な調査を行い、文化財をその周辺の環境や文化財で行なわれる伝統行事などと合わせて保存することで、文化財の価値を高め、積極的な活用を図ります。さらに、文化財にふれる機会を創出することで、市民や企業が自主的に文化財保護活動を行う機運を盛りあげ、積極的に支援する施策を進めます。

指標と目標値

指 標	現 状	計画目標(H27)	備考
指定文化財の件数	296件(H22)	350件	
博物館の入館者数	915,044人(H21)	1,006,000人	
文化遺産の保存と活用がなされていると思う市民の割合	50.0%(H21)	55.0%	

目標実現に向けた主な役割分担

市民の役割	伝統行事や文化財保護活動への参加
地域の役割	伝統行事に参加しやすい環境づくり
企業の役割	文化財保護活動への参加と支援
行政の役割	文化財を教材とした学習機会の充実と文化財保護活動への支援

◆ 所管する部局

- 教育委員会

◆ 関連する市の計画等

- 松本市歴史的風致維持向上計画

目標実現に向けた主な取組み

- 文化財保存管理事業
- 基幹博物館整備事業
- 地域文化伝承の人材育成の推進
- 殿村遺跡史跡整備事業
- まるごと博物館推進事業
- 埋蔵文化財保護事業
- 歴史文化基本構想策定事業
- 歴史的建造物等保存整備事業



〈重要文化財旧開智学校〉



〈三九郎〉

城下町まつもとの再生

本市の歴史の核であり、市民共有の宝でもある松本城を次代へ引き継ぐとともに、松本城を中心としたまちづくりを進め、風格ある城下町まつもとの再生をめざします

現状と課題

松本城周辺には貴重な歴史的遺産が存在しますが、都市の近代化とともに歴史的な街なみが変わりつつあります。松本城や城下町の歴史を大切にしながら、それらの魅力をまちづくりに生かすことにより、市民が誇りとし、外客が訪れたいくなる景観形成を推進していくことが必要になっています。

現状を示すデータ

● 松本城観覧者数	853,580人 (H21)
● 歴史的・伝統的景観が保たれていると思う市民の割合	56.1% (H21住民アンケート)

施策展開の方針

松本城の歴史的遺構について一層の保存整備を行うため、史跡、建造物、歴史的資料などの保存・修復を計画的に実施します。

松本城周辺の環境整備については、市民の理解と協力を得ながら、松本城外堀復元と内環状北線道路整備を一体的に行い、松本城をとりまく歴史的な景観形成を図ります。また、大名町通りの新たな街なみ形成の起点として、松本城の玄関口である大手門枡形周辺の整備を行うなど、松本城を中心としたまちづくりを総合的に進めます。

指標と目標値

指 標	現 状	計画目標(H27)	備考
松本城観覧者数	853,580人(H21)	880,000人	
歴史的・伝統的景観が保たれていると思う市民の割合	56.1%(H21)	60.0%	
観光施設・設備に満足している観光客の割合	28.5%(H18)	30.0%	

目標実現に向けた主な役割分担

市民の役割	文化及び歴史への理解、次世代へ引き継ぐまちづくりへの参加
地域の役割	まちづくりについての研究協議、実践
企業の役割	おもてなしの発揮、景観づくりへの協力
行政の役割	「松本城を中心としたまちづくり」の推進

◆ 所管する部局

- 教育委員会
- 財政部
- 建設部

◆ 関連する市の計画等

- 松本市歴史的風致維持向上計画
- 松本城およびその周辺整備計画

目標実現に向けた主な取組み

- 南・西外堀復元事業
- 松本城各種行事運営事業
- 大手門枡形周辺整備事業
- 時代に即した「城下町まつもと」の再生策の検討
- 歩いてみたい城下町整備事業
- 松本城史跡整備事業
- 内環状北線整備事業
- 美しいまち松本づくり事業
- 松本城保存管理事業



〈国宝松本城〉